



2016年6月3日
高速労中日本

企業価値の向上に向けた取り組み

～『母と子の健康と命を守るホワイトリボン運動』（結果報告）～

高速労中日本では、企業価値の向上に向け、「環境保全」や「NGO等への支援・協力」の取り組みによって、社会に貢献することとしています。

具体的取り組みとして実施しています『母と子の健康と命を守るホワイトリボン運動』（社会・地域貢献を図るために、国際協力NGO（ジョイセフ）が実施）について、今回分の取り組み結果を、以下のとおり報告します。

収集された使用済み切手は、組合本部より、国際協力NGO（ジョイセフ）に郵送しましたので併せて報告します。

■収集結果

- 【収集期間】 4月6日(水)～5月13日(金)
- 【収集場所】 高速労中日本の全職場会
- 【収集数量】 使用済み切手 13,676枚

※回収した切手は換金後に、ジョイセフが開発途上国で推進する妊婦と女性の命と健康を守る活動のための資金の一部として活用します。

ジョイセフHP ⇒ <https://www.joicfp.or.jp/jpn>

今回も多くの皆さまにご協力いただきまして、ありがとうございました。

なお、使用済み切手については、今後も継続して収集をしますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

